● 編集と発行 ● 社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2 TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012

栗原市社協だより

第57号
平成26年11月1日

主な内容

●防災・減災への取り組み
●ふれあい ささえ合い 笑顔がいっぱいの地域活動
●事業所からこんにちは
●児童クラブ紹介
●生活相談所日程
●ぼらぼら通信
●市民の声
●困ったときのQ＆A
●みんな集おうダンス交流会
●ご寄附の紹介
●市民の福祉を考えるつどい
●赤い羽根共同募金展開中
●職員募集
●福祉のひろば

平成26年度
小地域づくりコンクール事業
優秀賞受賞地区
栗駒：滝ノ原地区社会福祉協議会

この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております

● 編集と発行 ● 社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2 TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012

栗原市社協だより

第57号
平成26年11月1日

主な内容

●防災・減災への取り組み
●ふれあい ささえ合い 笑顔がいっぱいの地域活動
●事業所からこんにちは
●児童クラブ紹介
●生活相談所日程
●ぼらぼら通信
●市民の声
●困ったときのQ＆A
●みんな集おうダンス交流会
●ご寄附の紹介
●市民の福祉を考えるつどい
●赤い羽根共同募金展開中
●職員募集
●福祉のひろば

平成26年度
小地域づくりコンクール事業
優秀賞受賞地区
栗駒：滝ノ原地区社会福祉協議会

この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております

栗原市社協だより 第57号 平成26年11月1日発行
■編集と発行 社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会
〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2
TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012

職員募集

職員採用のお知らせ

□募集職種・資格要件

採用区分	職　種	人数	受験資格
正規職員	地域福祉・介護保険事業一般事務職	1名	社会福祉士(取得見込みの方含む) 昭和60年4月2日以降に生まれた方
	地域福祉・介護保険事業一般事務職	1名	大学卒(管理事務経験者優遇) 昭和50年4月2日以降に生まれた方
正規職員(介護事業)	通所介護事業・生活介護事業 介護職	2名	介護福祉士・社会福祉主事・知的障害者福祉司(取得見込みの方含む) 昭和60年4月2日以降に生まれた方
	看護師	1名	保健師・看護師・准看護師 (取得見込みの方含む)

□受付期間　平成26年11月28日(金)　※11月28日消印有効
履歴書と資格証の写し(又は在学証明書)を栗原市社会福祉協議会本所総務課に提出(郵送可)

□選考内容　書類選考　平成26年12月初旬
筆記試験　平成26年12月15日(月)
面接試験　平成26年12月22日(月)　※時間と会場の詳細は、後日通知します

□採用予定日　平成27年4月1日　□給与賃金　本会規程による

□問い合わせ先　栗原市社会福祉協議会総務課　栗原市築館薬師三丁目6-2　☎23-8070

福祉のひろば

このコーナーでは、福祉教育の取り組みをお伝えします。

地域の役に立てる人に ～福祉の心は思いやり～

栗駒小学校

「ふるさとを見つめ、語り合い、共に未来へ」

再編2年目の栗駒小は、志教育の推進校として、地域を知り、地域を愛し、地域の役に立とうという気持ちをもつ子ども達を育てています。

福祉委員が中心になり、栗駒病院への訪問を行い、入院している方々と交流する活動もそのひとつです。相手の体調を察して、どう接すればよいのか、考えることも子ども達の大切な学習です。相手を知り、気遣う気持ちが福祉の心の原点なのだと、身をもって感じることのできる活動です。

また全校での取り組みとして、「地域清掃活動」を行っています。6月、まぶしい新緑の中、学校の裏山の城山公園へ上り、地域の方々が整備した遊歩道の清掃を行いました。初めて城山公園に行った子どももおり、自然の美しさと公園の使いやすさに驚いていました。10月には学校周辺の清掃活動を行いました。1・2年は軽部六右衛門公園で、落ち葉拾いをしました。ごみがほとんどなく、とてもきれいに整えられていることに気付き、「すてきな公園を自分達もきれいに使おう」と話し合うことができました。3・4年生は栗駒支所周辺、5・6年生は河川敷公園で活動しました。ふるさとの良さを知り、地域の素晴らしさを感じる活動を通し、人の気持ちを考え行動できる栗小っ子を目指し、ステップアップしていきたいと思います。

編集後記

日増しに寒くなり、夕暮れの空をV字で飛ぶ雁の群れが見られる季節となりました。V字は、お互いに助け合う飛び方だと何かで読んだことがあります。

今号では、本会の防災・減災への取組みについて紹介させていただきました。地域や学校など子どもから大人まで防災減災について考えることにより、お互いに助け合い“命”を守る機会となってほしいと思います。　(細川)

ホームページアドレス http://kurihara-sfk.jp/
←モバイル版はこちら!!
バーコードリーダーで読み取り。モバイルサイトにアクセス！

社協本所・支所電話番号

本所・総務課	☎23-8070(代表)	高清水支所	☎58-3637
本所・地域福祉課	☎23-8087(直通)	一迫支所	☎52-4433
本所・介護保険課	☎21-2141(直通)	瀬峰支所	☎59-2322
築館支所	☎23-8087	鶯沢支所	☎55-2834
若柳支所	☎32-3083	金成支所	☎42-1248
栗駒支所	☎45-2150	志波姫支所	☎22-2713
		花山支所	☎56-2028

ふれあい　ささえ合い　笑顔　が　いっぱい　の地域活動

地区社協 活動紹介

築館 城生野（じょうの）地区社協（会長　菅原　文夫）

「小物作り教室」

10月15日台風一過の秋晴れに恵まれ、城生野自治会館において地区社協行事「小物作り教室」を開催しました。築館・志波姫地域包括支援センターの三浦さん、小野さんを講師にお迎えし、男4名、女23名の参加でした。

まず始めは、27年度改正になる介護保険制度の改正ポイントについて講話を頂きました。介護サービス利用のハードルが少々高くなることから、今後はこれまで以上に介護予防が大事になるというお話でした。

いよいよ牛乳パックを活用しての小物作りです。薬入れ、メガネ入れのグループに分かれて、開いた牛乳パックに型紙を当て、入れ物のパーツを作り、それを組み立てていきます。最後に好きな色柄を選んで和紙や布を貼って出来上がりです。互いに教え合って全員時間内に仕上がり、作品を紹介し合いました。

この後も当日学んだことを基に、更に自分のアイディアを加えたり、当日作れなかった作品に挑戦したりして、まだまだ創作活動が続きます。その作品を2月の地区文化祭に出品する方もいます。どんな作品に変身するのか今から楽しみです。

地区社協 活動紹介

若柳 上町（かんまち）地区社協（会長　菅原　浪江）

「若柳 36番目 上町地区社協が誕生しました」

栗原市社協は共に支えあえる身近な地域づくりを目標に掲げ、地区社協活動の推進強化に努めております。

今年8月、若柳地区で36番目の地区社協を設立し、10月21日は、初めての事業「移動交流会」を開催しました。

上町地区は、若柳の中でも、世帯数が、280世帯と多くまずは、高齢者世帯に重視した事業から試みて、少しずつ、地区社協の存在と役目を、地域住民に根付かせ、共に支え、共に助け合い、安心して暮らせる地域を目指します。

バスに乗って行ってきまーす

楽しい時間に　顔も紅葉（高揚！）

地区社協 活動紹介

一迫 大館（おおだて）地区社協（会長　佐藤　弘子）

「敬老会」

9月15日(月)自治会と地区社協と併せて大館地区「敬老会」を開催しました。

当日は、総勢約60名の方々にお集まりいただき、役員による歌や踊りの披露、そして、昼食は、朝早くから手作りのお料理で「これからも、お元気で」の願いをこめたおもてなしをし、盛大な会になりました。

対象者のお孫さん2人からの感想文もあり、心温まる時間を過ごすことが出来ました。

おじいさん、おばあさん、いつもありがとうございます (*^_^*)

地区社協 活動紹介

瀬峰 瀬嶺（せみね）地区社協（会長　森　卯太郎）

「瀬嶺・新田沢地区合同敬老会開催」

秋晴れとなった9月15日(月)、瀬嶺集会所に於いて敬老会を開催しました。

毎年、瀬嶺地区と新田沢地区合同で開催しており、今年度は総勢60名の参加となりました。スタッフの皆さんが何日も前から準備を重ね、当日はテーブルに色鮮やかなお料理がたくさん並びました。アトラクションも地域の方々による舞踊を披露し、皆さんの更なる幸せをお祈りしました。踊りを見て感激の涙を流す方もおられるなど、とても心が温かくなる敬老会でした。

明日への活力につながってもらえたらと思います。

「毎年、地区のみなさんに会えるのが、楽しみです」

放課後健全育成事業　わいわい広場

宮野放課後児童クラブ

10月15日(水)、秋休みの最終日、芋煮会を行いました。大根や人参の皮をむいたり、切ってくれた３・４年生。こんにゃくや白菜、豆腐などを豪快にちぎってくれた１・２年生。「みんなで協力して作ったトン汁は最高!!」の味でした。

「みんなで作ったから、おいしかったよ!」

花山放課後児童クラブ

花山放課後児童クラブは１年生２名、２年生２名、３年生４名、計８名です。毎日、兄妹のように、児童クラブでの時間を過ごしています。

今年の夏休みは、おやつ作り、風鈴つくり、ミニ運動会、夏祭り、チャレンジクッキングと、沢山の活動をしました。

その中でも、４名ずつのチーム戦で大盛り上がりだったミニ運動会や、初の試みで、浴衣(甚平)姿で、夏祭りをしたのは、とても良い思い出になったようです。

困りごと・心配ごとの相談は、生活相談所へ

たとえば　こんな相談！

- ◆暮らしや住まいに関すること……
- ◆家族に関すること……
- ◆福祉に関すること……　等々

市民の皆様が抱えている生活上の困りごと、心配ごとに対応するため、栗原市社協では生活相談所を開設しています。相談は無料、秘密厳守となっておりますので、ぜひご利用ください。

※栗原市内のどの相談所も利用可能です。※詳しくは、各支所へお問い合わせください。

相談所名	電話番号	開設日	開設時間	開設場所
築館生活相談所（築館支所）	23－8087	11/4(火)　11/18(火) 12/9(火)	9:30～11:30	築館高齢者福祉センター（栗原市築館薬師三丁目6-2）
若柳生活相談所（若柳支所）	32－3083	11/4(火)　11/18(火) 12/9(火)	9:30～11:30	若柳総合支所（栗原市若柳字川南戸の西4）
栗駒生活相談所（栗駒支所）	45－2150	11/6(木)　11/20(木) 12/11(木)　12/25(木)	9:30～11:30	栗駒老人憩いの家 シャクナゲ荘（栗原市栗駒岩ケ崎上小路136）
高清水生活相談所（高清水支所）	58－3637	11/17(月) 12/8(月)　12/22(月)	9:30～11:30	高清水ほっと館（栗原市高清水東館34）
一迫生活相談所（一迫支所）	52－4433	11/7(金)　11/21(金) 12/12(金)　12/26(金)	9:30～11:30	一迫高齢者生活福祉センター（栗原市一迫真坂字高橋20-1）
瀬峰生活相談所（瀬峰支所）	59－2322	11/6(木)　11/20(木) 12/11(木)　12/25(木)	9:30～11:30	瀬峰保健センター（栗原市瀬峰長者原37-2）
鶯沢生活相談所（鶯沢支所）	55－2834	11/5(水)　11/19(水) 12/10(水)　12/24(水)	9:30～11:30	鶯沢老人福祉センター（栗原市鶯沢南郷下久保21-1）
金成生活相談所（金成支所）	42－1248	11/7(金)　11/21(金) 12/12(金)　12/26(金)	9:30～11:30	金成総合支所 やすらぎセンター（栗原市金成沢辺町沖200）
志波姫生活相談所（志波姫支所）	22－2713	11/5(水)　11/19(水) 12/10(水)　12/24(水)	9:30～11:30	志波姫老人憩いの家 おもと荘（栗原市志波姫沼崎原83-1）
花山生活相談所（花山支所）	56－2028	11/17(月) 12/8(月)　12/22(月)	9:30～11:30	花山湖畔の里（栗原市花山字本沢百目木18-1）

事業所からこんにちは

祝 100歳おめでとうございます！

眞山　あや子様
大正３年８月30日生まれ
（高清水・第13行政区）

当会瀬峰デイサービスセンターを利用いただいている、眞山あや子様が８月30日(土)に満100歳を迎えられました。８月27日(水)には当デイサービスセンターにおいて、眞山様のご家族、担当の佐々木接骨院介護プラン佐々木ケアマネジャー様をご招待し、百歳祝賀会を開催いたしました。

社協から記念品と花束を贈呈しました。そして、アトラクションとして、ボランティアのモーレス会様に華麗な舞踊を披露して頂き、ご本人や参加された方々は手拍子をしながら楽しそうに鑑賞されておりました。

眞山様は「皆さんに祝ってもらってありがたいです。これからもよろしくお願いします。」とご挨拶されました。これからもますますお元気にお過ごしください！

高清水デイサービスセンター ☎58-3637

祝！敬老！９月３日(水)～５日(金)の３日間すいせんの会(代表犬塚寿子様)の皆さんの慰問がありました。「大黒舞」や「二輪草」、「花笠音頭」などなど素敵な舞踊をたくさん披露していただきました。また、「野原は花いっぱい」という昔語りもあり、参加された皆さんからは「いがったっちゃねー」、「まだ見せでけらいんねー」と楽しまれておりました。

暑い夏も過ぎ、過ごしやすい季節になってきました。高清水デイサービスセンターでは、おいしい食事と広い室内、元気な職員が皆様をお待ちしています！

ぜひご利用ください！

金成デイサービスセンター ☎42-1154

やすらぎセンター内にある金成デイサービスセンターでは定員35名と沢山の利用者様にご利用して頂けます。利用者様は午前の入浴の合間にぬり絵や折り紙など個別のレクリエーションをして過ごされています。

午後は身体を動かしたりゲームをしたり、ボランティアによる踊りの鑑賞など楽しいことがいっぱいあり、皆さん笑顔になられています。季節ごとの外出行事も行っており、今年は一迫のあやめ園を見学に行きました。ボランティアの方と一緒に絵手紙を作成したりもします。体験利用も可能で見学も行えますのでぜひともご相談ください。

介護保険等事業所名	電話番号	介護保険等事業所名	電話番号
築館居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	21-0225 21-2141	栗原市一迫デイサービスセンター	52-4433
一迫居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	52-4433	栗原市瀬峰デイサービスセンター	59-2322
栗原市社協訪問介護事業所	21-2146	栗原市鶯沢デイサービスセンター	55-2874
くりはら訪問入浴介護事業所	52-4433	栗原市金成デイサービスセンター	42-1154
築館デイサービス「ふれあい」	23-8070	栗原市花山デイサービスセンター（湖畔の里）	56-2028
若柳デイサービス「ひだまりの家」	32-3032	生活介護事業所　はげましホーム	22-8111
栗原市高清水デイサービスセンター	58-3637	共同生活援助事業所　ふきのとう	22-0745

ぼらぼら通信

栗原市ボランティアセンター

平成26年度
栗原市ボランティアセンター団体交流会

９月４日(木)、金成やすらぎセンターを会場に栗原市ボランティアセンター団体交流会を開催致しました。これは、栗原市ボランティアセンターに登録を頂いている個人・団体を一堂に会し互いの活動を知るきっかけの場、また、それぞれ今後の活動を行うにあたって連携を密にしていくことが目的です。当日100名を超える方々に参加を頂き、交流会では、日頃の活動発表やおおさきレクリエーション協会より講師を招き、地域で実践できるレクリエーション指導を頂くなど、充実した時間があっという間に過ぎた交流会となりました。

「会場は大にぎわい」

○活動発表
- カラオケ塾岩ケ崎美里会(栗駒)
- やわらぎ会(栗駒)
- 25香踊会(築館)
- 志波姫芸術文化協会(志波姫)

○レクリエーション指導
- おおさきレクリエーション協会

遠藤　静子　氏

活動発表!!

わいわいレクリエーション!

ボランティア活動紹介

「若さを力に!!」

東北職業能力開発大学校学生自治会

平成23年10月から活動が始まった東北職業能力開発大学校学生自治会。現在は20人の会員で活動しています。『ボランティアとこどもの祭典』や『寝雪バスターズ』など社協の様々な事業にご協力を頂いております。

学生自治会は学校内のイベントなどを企画運営する組織です。栗原を元気づける為、若い力を生かしボランティア活動に励んでいます!!東北職業能力開発大学校をよろしくお願いします。

学生自治会長　鈴木　諒(まこと)

○東北職業能力開発大学校自治会は、栗原市ボランティアセンターに登録頂いている団体です。

ボランティア保険お知らせ

最近では、甚大な被害をもたらす自然災害が全国で頻発しています。今回は大規模災害と、ボランティア活動保険の取り扱いについてお知らせいたします。

大規模災害とは？

台風、集中豪雨、洪水、竜巻、地震、噴火、津波などの災害によって被害が広く・大きく発生したため、災害復旧対応などのボランティア活動に緊急性がある事態を言います。

補償される保険は？

★基本タイプの年間保険料は300円
台風、洪水、竜巻などの風水害によるケガは「基本タイプ」で補償されます。

★天災型タイプの年間保険料は670円
地震、噴火、津波によるケガは「天災型タイプ」でなければ対象となりません。

補償期間と加入手続き

補償期間：通常は加入手続きの完了した翌日から補償開始となり、その年度の３月31日までとなります。但し、大規模災害特例が適用された場合は加入手続き完了した時点から即時の補償開始となります。

加入申込：大規模災害時の場合は、被災地の社協での申込み可能です。

栗原市社会福祉協議会の防災・減災への取り組み

岩手・宮城内陸地震、東日本大震災を経験し、栗原市社会福祉協議会として、防災・減災へ取り組んでまいりました。平成21年度からスタートした「防災まっぷ作成事業」。そして、平成25年度からは、学校における「減災プログラム」です。これらの取り組みについて、紹介いたします。

「自分たちの地域は自分たちの手で守る」をモットーに

栗駒上野地区社会福祉協議会 会長　千葉榮一

「岩手・宮城内陸地震」直後に、平成21年度から栗原市社会福祉協議会が取り組んだ防災まっぷ作成事業に指定をいただき、災害時の防災について学んだことが出発となります。内陸地震当時私は、行政区長をしておりました。発災と同時に地域内の安否確認に奔走し、240軒すべてを回り終えるのに5時間を要しました。阪神淡路大震災時に、発災から安否を確認するまで15分以内にできるかが、生存率の大きな分水嶺であることが言われております。当時のわが地域の場合5時間を要する状況では、とても地域内700人の命を守ることなど出来ないという反省がありました。

役員と「自分たちの地域は自分たちの手で守る」ためにどうすればいいか話し合いました。15分以内の安否確認をどうすればとれるかを目標としたまっぷを作りましょうということになりました。以来今年で5年が経過しましたが、毎年このまっぷを利用しての「避難誘導訓練」を継続しております。

繰り返し実施しながら改善を加えております。たとえば1、要支援者の安否はどうすればいいのか。2、対策本部とのリアルタイムの連絡はどうするか。3、第一次集合場所はこれでいいのか。等の問題点をひとつずつ改善してまいりました。ちなみに今年(10月26日に実施)は同じ地域内にある栗駒中学校の生徒も参加することにしております。さらに停電時のライフラインが停止した場合の炊き出しについて訓練も合わせて行います。防災まっぷはその地域の特性を生かしたものにしなければ意味がありません。過去の災害からヒントを得ることも必要となります。

私の地域でもまだまだ十分とは言い切れません。継続をする中から問題点を洗い出し、翌年の訓練に生かしていくことが大事ではないでしょうか。防災まっぷはそうした意味から「防災の羅針盤」とも言われております。やれるところから始めて、繰り返すこと。わが上野はこのスタンスでこれからも700人の命を守るために今どうすればいいのかを考えてまいります。

鶯沢小学校祖父母交流会における減災プログラムの実施

9月11日、鶯沢小学校祖父母交流会において、減災プログラムを取り入れていただきました。減災プログラムは、みんなで楽しみながら減災・防災について学び、小学生のうちから関心を持っていただくことを目的として、栗原市社会福祉協議会と東北福祉大学が共同でプログラムの実施を行っているものです。

祖父母交流会の中では、参加者全員で防災減災に関する問題「○×クイズ」やコーナーに分かれて東北福祉大学制作オリジナルの「減災カルタ」、AED体験のプログラムが行われました。参加した児童や祖父母の方からは「災害が起きた時の避難場所を家族で確認しておくことや火事が起きたとき、大きな声を出すことなどに気付いた。」「いつどこで災害が起きるか分からない。減災ということに日々心がけていくことが大事だということが、交流会を通じてひしひしと感じました。」などの声が寄せられました。

「○×クイズ」で会場は一気に盛り上がりました

AEDの説明を受ける 高学年の皆さん!!

おばあちゃんと一緒にAED体験

カルタ遊びを通して 減災の知識を身につけるきっかけとなりました

お知らせ情報コーナー

市民の声

私にとってのボランティア活動

東北職業能力開発大学校
学生自治会
会長　鈴　木　諒（まこと）

私にとってボランティアは自分の為にするものです。

最初のボランティアは先輩から誘われたものでした。ボランティア先への移動は、不安の一言に尽きました。「行くなんて言わなければよかった」一瞬でもそう思った自分に嫌気がさしました。

ですがボランティア活動はそんな気持ちを払拭して余りあるものを自分にくれました。初対面の人達と目標に向かい協力しながら汗をかく、そんな連帯感を心地よく感じました。海岸清掃ボランティアが終わった後、複数人が服のまま海に飛び込んでいました。知りもしなかった人達が童心に返ったようにはしゃぐ姿は今思い出しても温かい気持ちになります。帰りの道中は先輩方との会話も弾みました。

人とのつながりを得る、これが私のボランティアを行う理由です。人の役に立ちたい、そんな大層な理想を掲げられるほどできた人間では私はありません。ですが自分の為に行い、その結果として誰かの助けになれるボランティア活動が大好きです。

困ったときのQ&A

今回は、「日常生活自立支援事業（まもりーぶ）」について、地域の方々からの質問にお答え致します。

Q：どんな人が利用できますか？

A：認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで通帳の管理やお金の使い方、書類の書き方に不安があり困っている方が利用できます。

Q：どんなことをしてくれますか？

A：金融機関でのお金の出し入れや公共料金等の支払い、生活をするためのお金の上手な使い方や書類の記入等をお手伝いします。

Q：どうすれば使えますか？

A：社会福祉協議会の担当者（専門員）がお伺いします。お困りのことやご希望をお聞きしてどのようなお手伝いをどれくらいの頻度で行うかを一緒に考えます。

Q：利用料金はかかりますか？

A：基本料金　1ケ月700円
サービス料金　30分ごとに500円
財産預かり料金　1ケ月300円
（貸金庫利用の場合のみ）

このほかサービス提供に係る旅費と口座引き落とし手数料がかかります。（サービス料金と旅費は申請手続きにより全額または半額が免除になる場合があります。）

問合せ先
栗原地域サポートセンター（まもりーぶ栗原）
（栗原市社会福祉協議会地域福祉課内）
電話　21－2245（直通）

みんな集おう　ダンス交流会

みんなから人気の楽しい音楽にのせて、好きな場所で好きなように踊りながら（ディスコのようなイメージ）楽しみませんか？障がいの有無にかかわらず、どなたでも参加できます。メイク・衣装・ドリンクコーナー等も用意しております。

このダンス交流会は、障がいや世代を超えて人と人とが出会い、つながり、理解し合うことで、こころの「壁」を感じることなく助け合える社会になることを目的とします。たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

［日　時］**平成26年12月17日（水）**
11：30　開場・受付、昼食　13：00　開会、ダンススタート！　14：30　閉会予定
［会　場］**栗原市若柳総合文化センター　ドリーム・パル**（栗原市若柳字川北古川83番地）
［参加費］**300円**（昼食一部負担金となります）

申し込み　問い合わせ先…　栗原市社会福祉協議会　地域福祉課
担当　佐藤（一）・佐々木（佳）まで　♪TEL 23－8087

ご寄附の紹介　温かい善意　ありがとうございました

「地域の社会福祉のために役立てて下さい」と心温まるご寄附、ご寄贈いただきました。

◆寄附金（8月1日から9月30日までの受付順）

千　種　正　幸 様（築館）	1,624円
鶯沢卓球協会 様（鶯沢）	16,930円
新　妻　元　敏 様（志波姫）	50,000円
匿　　名 様（若柳）	30,000円
陶芸教室 会長　阿　部　次　貞 様（栗駒）	5,000円

◆寄贈物品（皆さんに喜んでいただけるような活用をさせていただきます）

市　川　達　雄 様（花山）	冷蔵庫、洗濯機
佐　藤　須美子 様（築館）	囲碁盤・碁石一式
佐　藤　由美子 様（築館）	ドレス、アクセサリー
栗中３区子供会 様（栗駒）	タ　オ　ル
栗駒岩ケ崎理容組合 代表 女性部部長 斎藤　のぶ 様（栗駒）	タオル、雑巾
中野地区子ども会 様（栗駒）	雑　　巾
佐々木　保　治 様（若柳）	タオル、毛布
栗原甲冑愛好会 一心会 会長　沢　辺　良　輔 様	手作り甲冑
佐々木　春　美 様（金成）	老眼鏡、サングラス
草　刈　昭　夫 様（志波姫）	新　　米

平成26年度 赤い羽根共同募金運動展開中！

毎年、共同募金運動に温かいご支援を賜り心から感謝申し上げます。

今年度も、10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されております。皆様からお寄せいただいた募金は、宮城県内、そして地域の様々な福祉活動に役立てられております。

共同募金のキャッチフレーズは「じぶんの町をよくするしくみ」です。共同募金の趣旨をご理解いただきまして、市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これからも「共に支え、共に助け合い、共に生きる」地域の創造を目指して邁進していく所存でおりますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

「街頭募金でのご協力ありがとうございました」

平成26年度 市民の福祉を考えるつどい

福祉関係者等が一堂に会し、「誰もが安心してしあわせに暮らせる地域づくり」を実現させていくため、これからのさらなる地域福祉活動について、参加者皆様とともに考える機会とします。また、社会福祉の発展功労者を表彰いたします。

■日時　**平成26年11月11日（火）午後1時 開会**
■会場　**栗原市若柳総合文化センター（ドリーム・パル）**
■内容

○パネルディスカッション
- テーマ「地域福祉のさらなる推進をめざして」
- コーディネーター
  宮城大学事業構想学部事業計画学科
  助教　鈴　木　孝　男 氏
- パネラー
  築館横須賀地区社会福祉協議会
  会長　佐　藤　正　一 氏
  栗駒滝ノ原地区社会福祉協議会
  会長　佐　藤　博　泰 氏
  特別養護老人ホームうぐいすの里
  生活相談員　佐　藤　成　一 氏
  宮城県築館高等学校
  ２学年主任教諭　堀　田　新　一 氏
  ２学年生徒　小野寺　龍　生 氏
  氏　家　優　香 氏

○表彰　福祉功労関係者
福祉活動に関する標語・ポスター・書道

○展示　福祉活動に関する標語・ポスター・書道

栗原市社協だより 第57号 平成26年11月1日発行

■編集と発行 社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会

〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2
TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012

職員募集

職員採用のお知らせ

□募集職種・資格要件

採用区分	職　種	人数	受験資格
正規職員	地域福祉・介護保険事業一般事務職	1名	社会福祉士（取得見込みの方含む） 昭和60年4月2日以降に生まれた方
	地域福祉・介護保険事業一般事務職	1名	大学卒（管理事務経験者優遇） 昭和50年4月2日以降に生まれた方
正規職員（介護事業）	通所介護事業・生活介護事業 介護職	2名	介護福祉士・社会福祉主事・知的障害者福祉司（取得見込みの方含む） 昭和60年4月2日以降に生まれた方
	看護師	1名	保健師・看護師・准看護師 （取得見込みの方含む）

□受付期間　平成26年11月28日（金）※11月28日消印有効
履歴書と資格証の写し（又は在学証明書）を栗原市社会福祉協議会本所総務課に提出（郵送可）

□選考内容　書類選考　平成26年12月初旬
筆記試験　平成26年12月15日（月）
面接試験　平成26年12月22日（月）　※時間と会場の詳細は、後日通知します

□採用予定日　平成27年4月1日　□給与賃金　本会規程による

□問い合わせ先　栗原市社会福祉協議会総務課　栗原市築館薬師三丁目6-2　☎23-8070

福祉のひろば

このコーナーでは、福祉教育の取り組みをお伝えします。

地域の役に立てる人に ～福祉の心は思いやり～

栗駒小学校

「ふるさとを見つめ、語り合い、共に未来へ」

再編2年目の栗駒小は、志教育の推進校として、地域を知り、地域を愛し、地域の役に立とうという気持ちをもつ子ども達を育てています。

福祉委員が中心になり、栗駒病院への訪問を行い、入院している方々と交流する活動もそのひとつです。相手の体調を察して、どう接すればよいのか、考えることも子ども達の大切な学習です。相手を知り、気遣う気持ちが福祉の心の原点なのだと、身をもって感じることのできる活動です。

また全校での取り組みとして、「地域清掃活動」を行っています。6月、まぶしい新緑の中、学校の裏山の城山公園へ上り、地域の方々が整備した遊歩道の清掃を行いました。初めて城山公園に行った子どももおり、自然の美しさと公園の使いやすさに驚いていました。10月には学校周辺の清掃活動を行いました。1・2年は軽部六右衛門公園で、落ち葉拾いをしました。ごみがほとんどなく、とてもきれいに整えられていることに気付き、「すてきな公園を自分達もきれいに使おう」と話し合うことができました。3・4年生は栗駒支所周辺、5・6年生は河川敷公園で活動しました。ふるさとの良さを知り、地域の素晴らしさを感じる活動を通し、人の気持ちを考え行動できる栗小っ子を目指し、ステップアップしていきたいと思います。

編集後記

日増しに寒くなり、夕暮れの空をV字で飛ぶ雁の群れが見られる季節となりました。V字は、お互いに助け合う飛び方だと何かで読んだことがあります。

今号では、本会の防災・減災への取組みについて紹介させていただきました。地域や学校など子どもから大人まで防災減災について考えることにより、お互いに助け合い“命”を守る機会となってほしいと思います。（細川）

ホームページアドレス http://kurihara-sfk.jp/
←モバイル版はこちら!!
バーコードリーダーで読み取り。モバイルサイトにアクセス！

社協本所・支所電話番号

本所・総務課	☎23-8070（代表）	高清水支所	☎58-3637
本所・地域福祉課	☎23-8087（直通）	一迫支所	☎52-4433
本所・介護保険課	☎21-2141（直通）	瀬峰支所	☎59-2322
築館支所	☎23-8087	鶯沢支所	☎55-2834
若柳支所	☎32-3083	金成支所	☎42-1248
栗駒支所	☎45-2150	志波姫支所	☎22-2713
		花山支所	☎56-2028